SANUS SYSTEMS

LL22 壁掛け金具
取扱説明書

-----30 ～ 60V 型の薄型テレビで、重量 79kg 以下に適用 -----

このたびは、LL22 の壁掛け金具をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。 必ず、販売店や工事店に依頼して、
安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

販売店様・工事業者様へ
フラットテレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよく
ご覧の上、設置を行って下さい。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明してます。

⚠ **警告**	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⚠ **注意**	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⃠	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。
❗	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

⚠ 警告

⃠ 工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。

⚠ 取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。
強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。

⃠ 荷重に耐えられない場所には取り付けないで下さい。
強度の弱い壁や平面でなかったり垂直でない壁に取り付けると落下してけがの原因になります。
壁の強度は少なくとも薄型テレビ重量の５倍の強度に耐える場所が必要です。

⚠ 警告

禁止

LL22 壁掛け金具は、最大 60V 型の総重量 79kg 以下の薄型テレビを、壁面に固定するためのものです。
60 型以上、79kg 以上の薄型テレビの取り付けには絶対使用しないで下さい。
この指定を守らないと、薄型テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となります。

禁止

湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けないで下さい。
又、エアコンの上や下にテレビを取り付けないで下さい。
テレビに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないとテレビの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。

テレビの取り付けや取り外し作業は 2 人以上で行って下さい。
テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となることがあります。

禁止

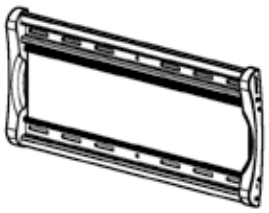
取り付け作業の際は、テレビや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電の原因になったり、テレビや周辺機器を破損する恐れがあります。

壁掛け金具を壁面に固定するネジは下記の部品表に記載してありますが、壁面の材質や強度によって
は不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。

2．部品一覧表

梱包を開梱し、組み立てる前に、次の A 図と B 図の部品名と現品の形を、確認しておいて下さい。

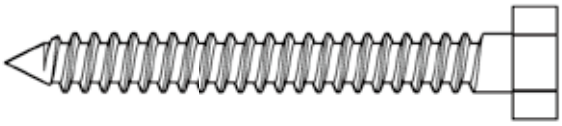
A 図



(A) 壁掛金具本体ー ····· 1 コ

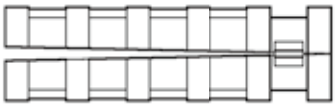
(B) テレビブラケット (1)·····1 コ

(C) テレビブラケット (2)·····1 コ



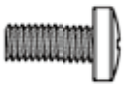
(D) 金具本体固定ボルト ·····6 コ

(E) ワッシャー ····· 6コ

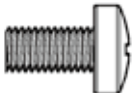


(F) コンクリートアンカー ····· 6 コ

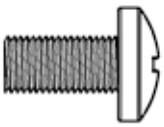
(G) M4 x 12 ネジ ·····4 コ



(H) M5 x 12 ネジ ·····4 コ



(I) M6 x 12 ネジ ····4 コ

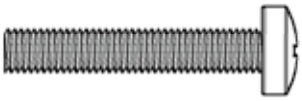


(J) M8 x 16 ネジ ·····4 コ

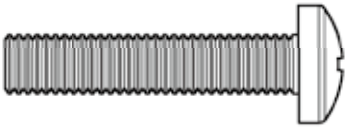
(K) M6 x 20 ネジ ·····4 コ

(L) M5 x 30 ネジ ·····4 コ

(M) M4 x 30 ネジ ·····4 コ



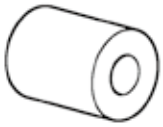
(N) M6 x 35 ネジ ·····4 コ



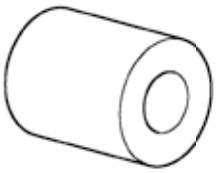
(O) M8 x 40 ネジ ·····4 コ

(P) M8 x 60 ネジ ·····4 コ

部材一覧表のつづき

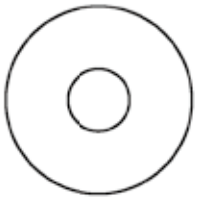


(Q) M4/M5 スペーサー ……4 コ



(R) M6/M8 スペーサー ……4 コ

(S) M4/M5 ワッシャー ……8 コ



(T) M6/M8 ワッシャー ……4 コ

B 図

(U) M4 ロックワッシャー ……4 コ

(V) M5 ロックワッシャー ……4 コ

(W) M6 ロックワシャー ……4 コ

(X) M8 ロックワッシャー ……4 コ

(Y) 六角レンチ …… 1 コ

3　組み立てかた

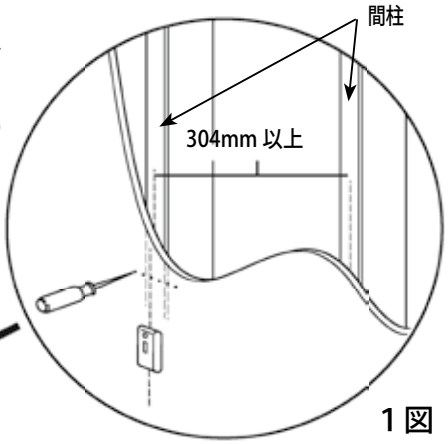
1　壁掛金具を木柱のある壁面に取り付ける　（コンクリート等に取り付ける場合は、次の 2 項に進んで下さい）

（1）1 図のように高性能の間柱センサーを使用して、間柱の建っている位置を確認します。
この時、間柱の間隔が 304mm 以上ある場所を選んで下さい。

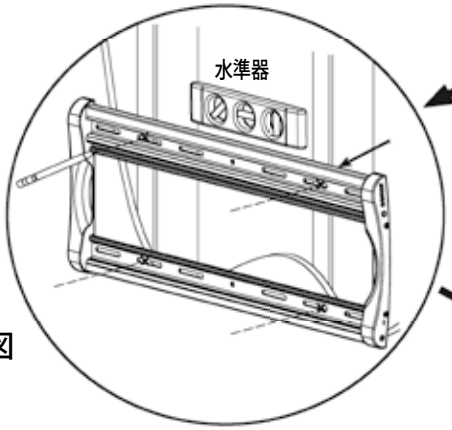
（2）壁掛け金具本体 (A) を型紙代わりにし、更に水準器等で水平位置を確認しながら、 2 図のように上下左右合計 4 箇所の取り付け位置を、先に確認した間柱の位置に印を付けます。

（3）次に、印を付けた位置に 3 図のように 5.5 mm のドリルを使って深さ 64mm の下穴を 4 箇所開けます。

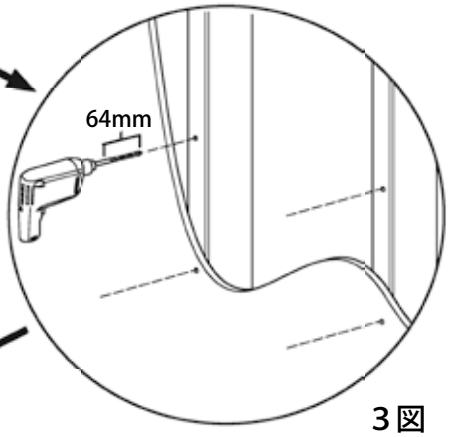
（4）この下穴に、 4 本の本体固定ネジ (D) とワッシャー（E) を使って、壁掛け金具本体 (A) の幅の広い方の桟を上にして 4 図 に示した通りに壁に取り付けます。



1 図

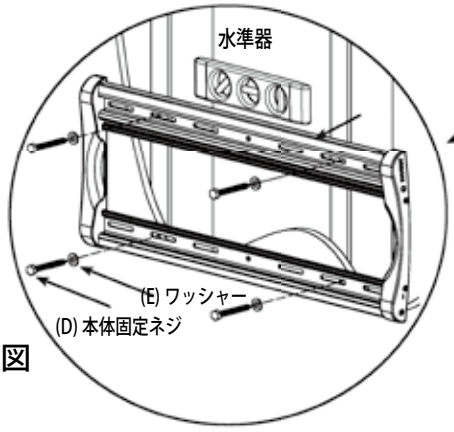


2 図



3 図

注意：本体固定ネジは締め付けすぎないで下さい。壁掛け金具本体に引き込まれる程度とします。
又、木柱上の石膏ボード等の物体は 16mm 以下でなければなりません。



4 図

C 図

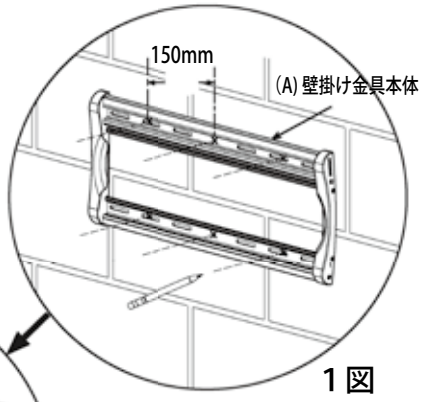
2　壁掛金具をコンクリート、コンクリートブロックの壁面に取り付ける

（1）壁掛け金具本体（A) を型紙代わりにして、壁面に取り付ける 6 箇所の穴位置に D 図の 1 図のように印を付けます。
水平方向の穴位置間隔は 150mm 以上確保して下さい。

（2）次に 12mm のコンクリート用ビットで、奥行きが 64mm の下穴を注意深く開けます。（2 図）

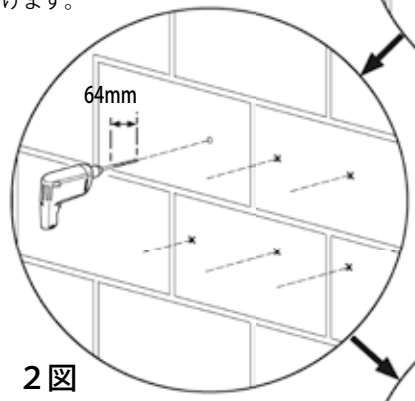
（3）各々の穴にコンクリートアンカー (F) を挿入します。（3 図）

（4）6 本の本体固定ネジ (D) と 6 個のワッシャー (E) を使って、壁掛け金具本体 (A) の幅の広い方の桟を上にしてを壁に取り付けます。
詳細は 3 図を参照して下さい。

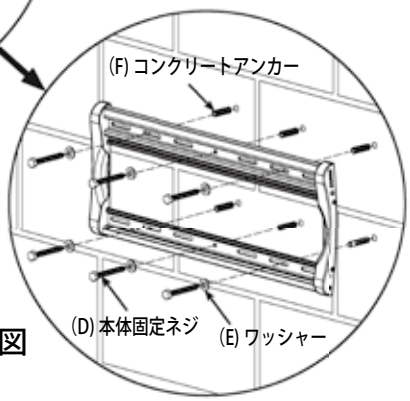


1 図

D 図



2 図



3 図

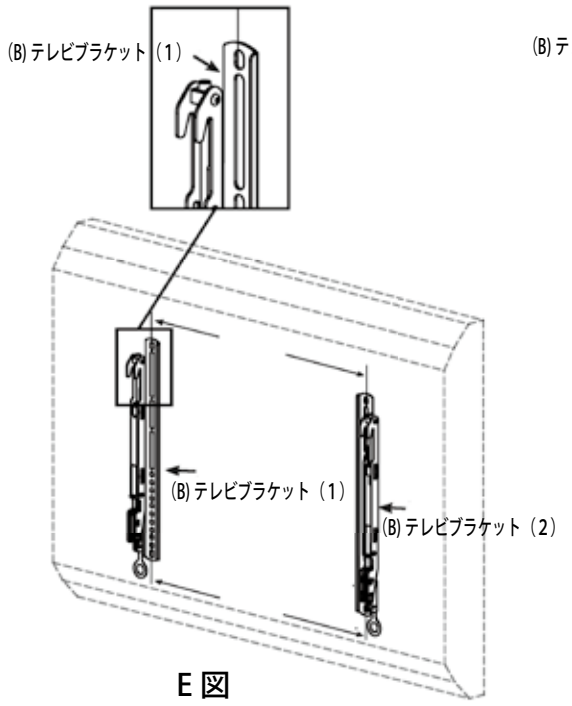
注意：本体固定ネジは締め付けすぎないで下さい。
壁掛け金具本体に引き込まれる程度とします。
又、木柱上の石膏ボード等の物体は 16mm 以下でなければなりません。

3　テレビブラケットの取り付け方向について

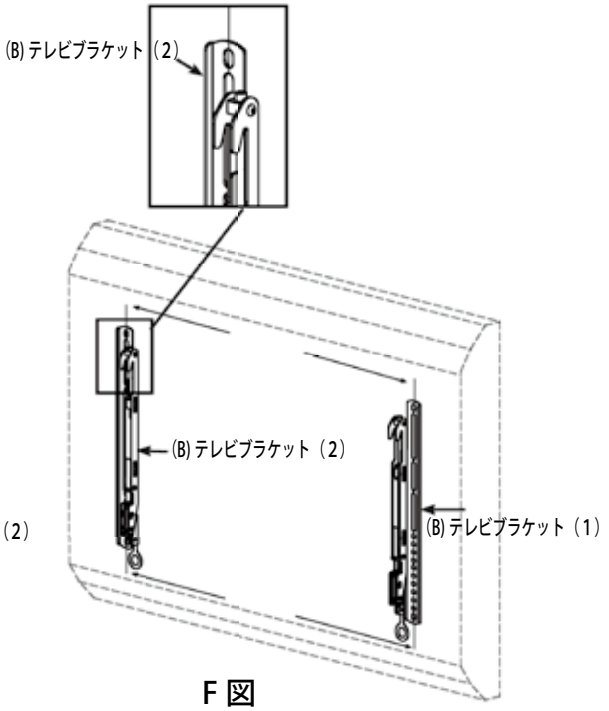
（1）薄型テレビの背面にある、テレビブラケットの左右の取り付け穴の間隔を調べます。

（2）もし左右の穴の間隔が 350mm 以内ならば、E 図に示す方向にテレビブラケット（1）&（2）を配置します。

（3）もし左右の穴の間隔が 350mm 以上ならば、F 図に示す方向にテレビブラケット（1）&（2）を配置します。



E 図



F 図

4　薄型テレビへのテレビブラケットの取り付け

薄型テレビの電源を OFF にし、且つ電源コードがコンセントから抜かれている事を確認して下さい。

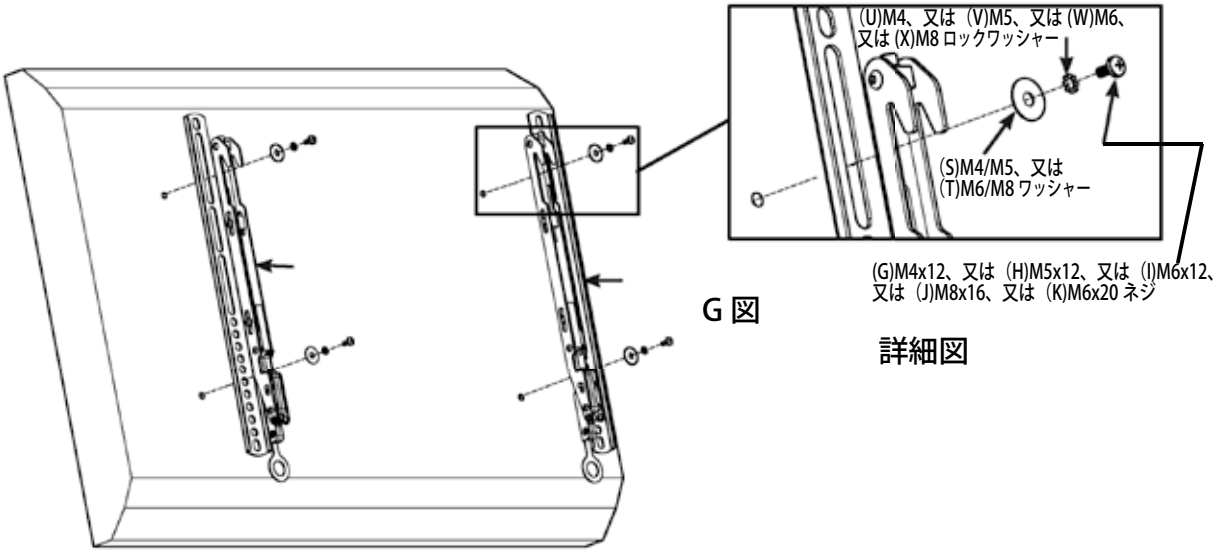
（1）薄型テレビを壁等のしっかりした場所に置きます。
　　薄型テレビのガラス面にキズが付くので、ガラス面を下にして床などに置かないで下さい。

（2）薄型テレビの背面に取り付けるテレビブラケット (1及び2) の場所を見つけ、そこのネジ穴の径を調べます。
　　M4 ネジ (G)、M5 ネジ (H)、M6 ネジ (I) 、M8 ネジ（K) を順番に手で緩くねじ込んで、適合するネジの径を見つけます。
　　もし、手でネジをねじ込んでいる時に、ネジの先端が何かにぶつかった様に感じた時は、直ちにそれ以上ネジ込むのは止めて下さい。

（3）前項で確認したテレビブラケットの取り付け方向に従い、テレビの上下の中央部に垂直に置き、且つ２つのブラケットが左右水平となるように配置します。又、使用するネジ長は、固定するのに必要な最短の長さにして下さい。

(A 背面が平坦な薄型テレビの場合

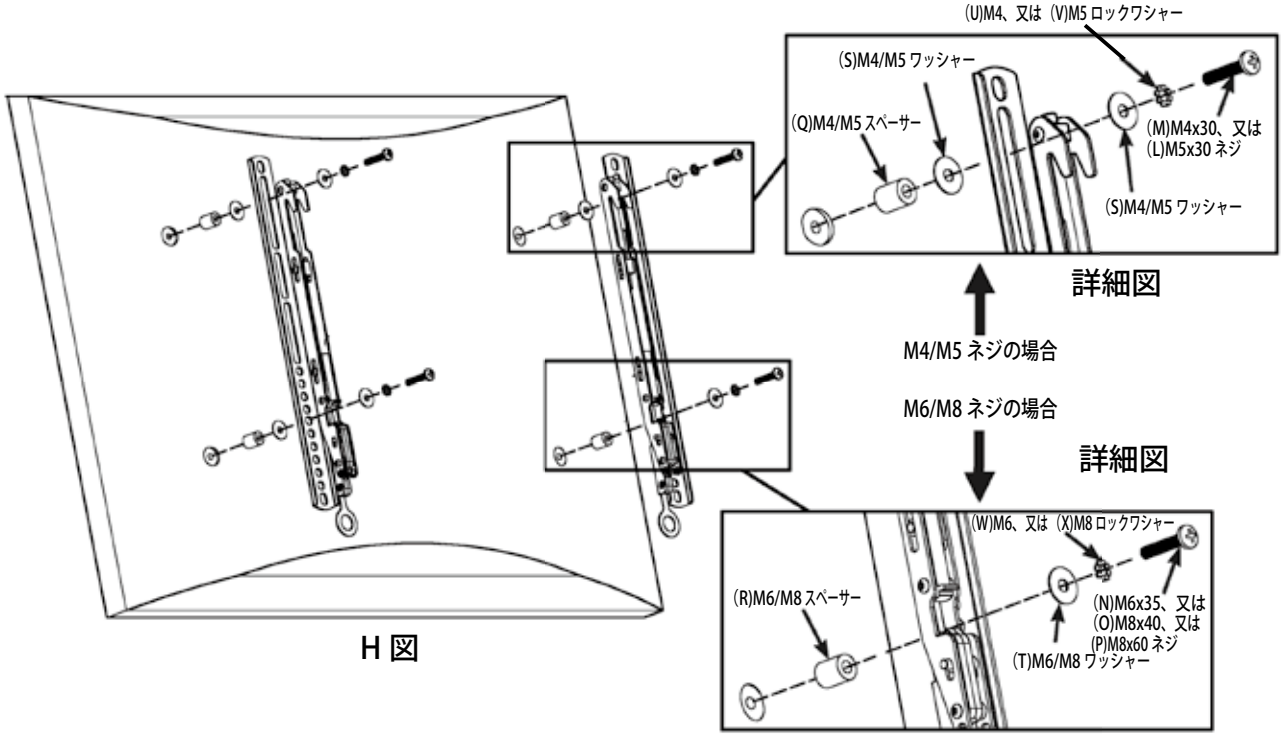
（4）先に調べたネジの径により、(G)M4x12 ネジ、(H)M5x12 ネジ、(I)M6x12 ネジ、(J)M8x15 ネジ、(K)M6x20 ネジ、及び各ネジ口径に該当するロックワッシャー (U)、(V)、(W)、(X) 、及びワッシャー（S)、(T) を使って G 図のように薄型テレビにブラケットをしっかりと取り付けます。



G 図

(B) 背面が湾曲している薄型テレビの場合

（5）先に調べたネジの径により、(M)M4x30 ネジ、(L)M5x30 ネジ、(N)M6x35 ネジ、(O)M8x40 ネジ、(P)M8x60 ネジ、及び各ネジ口径に該当するロックワッシャー (U)、(V)、(W)、(X) 、及びワッシャー（S)、(T)、及びスペーサー（Q)、(R) を使って H 図のように薄型テレビにブラケットをしっかりと取り付けます。



H 図

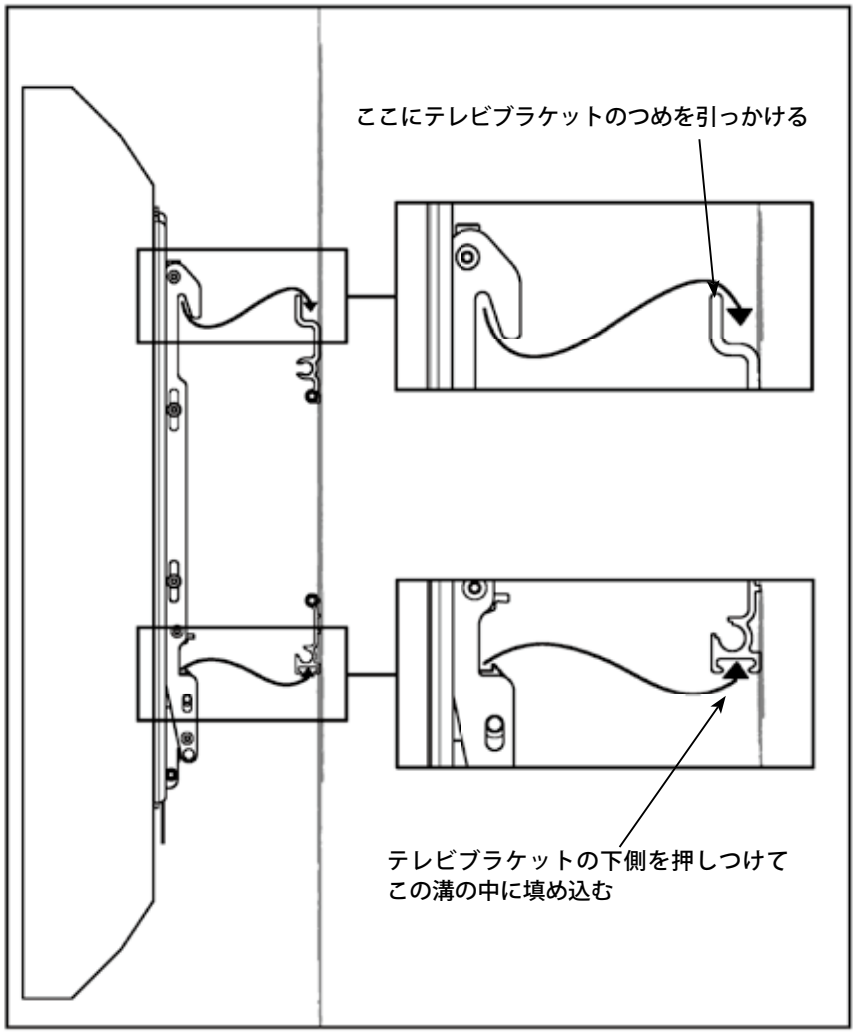
5　薄型テレビを壁面に取り付ける

注意：薄型テレビはの取り付けは、２人以上で行って下さい。
テレビが落下してけがをしたり、テレビが破損する原因となることがあります。

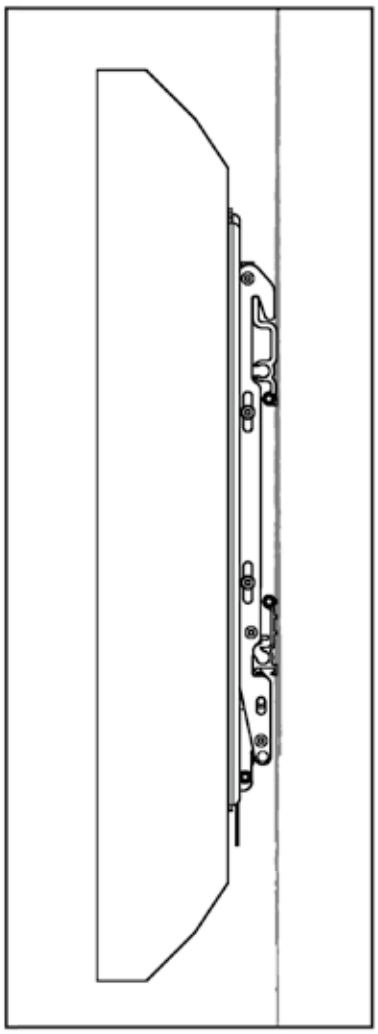
（1）薄型テレビを持ち上げて、左右のテレビブラケット（B&C) の上部のつめを、壁掛け金具本体 (A) の上部に引っかけます。

（2）次に、ブラケットの底部は、壁掛け金具本体に、「カチッ」と音のする位置に当てます。

（3）J 図は、テレビブラケットがきっちりと壁掛け金具本体に取り付いた状態の側面図です。



I 図



J 図

6　各種の設定

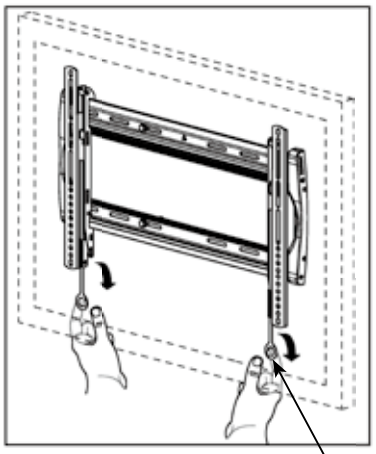
A　薄型テレビの取り付け後の作業

（1）解りやすくするために、薄型テレビは点線で示します。

（2）K 図のように、左右のテレビブラケット (B & C) の下に取り付けた、透明のプラスチックタブを下方向に引いて、ブラケットを壁掛け金具本体のロック機構を解除します。

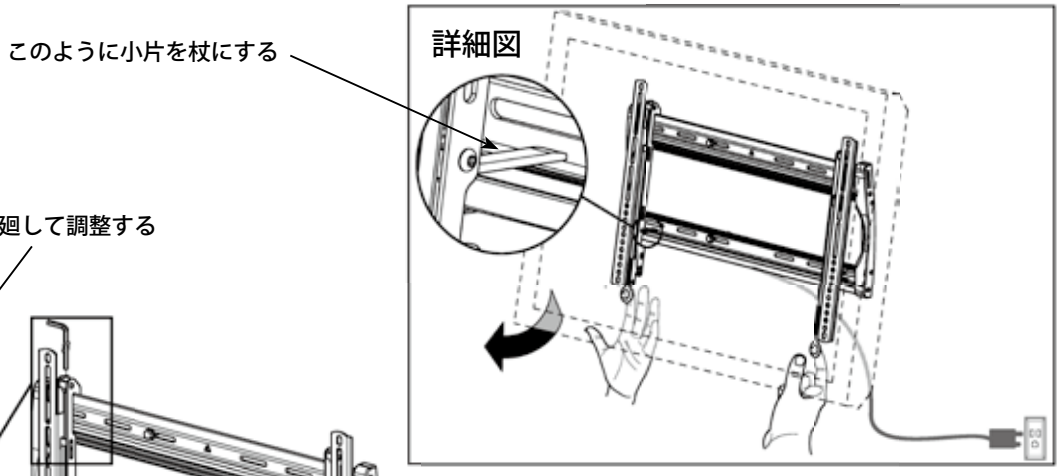
（3）L 図のように、薄型テレビの下部を手前に持ち上げて、モニターブラケットの裏面にある小片を杖にして、詳細図を参考にして壁掛け金具本体にの表面に立てます。

（4）この状態で、電源ケーブルやアンテナケーブル及び AV ケーブル類の配線を引き回したり整理したりします。

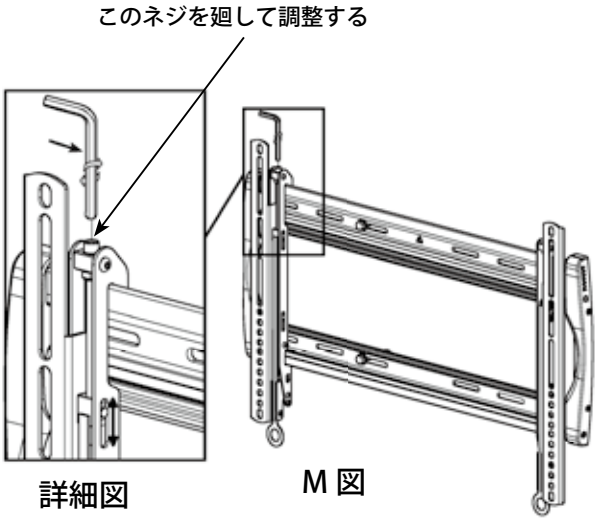


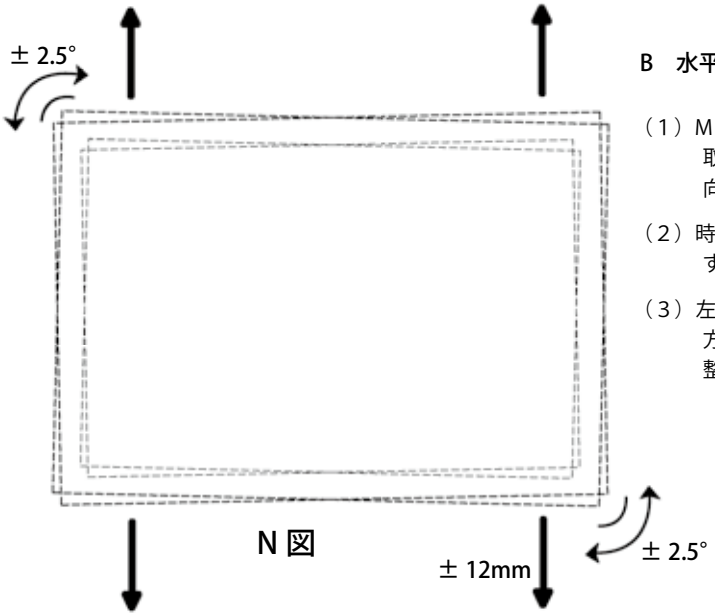
K 図

このタブを引っ張る



L 図





B　水平角度調整

（1）M 図の詳細図に示すように、左右のテレビブラケットの上部に取り付けてあるネジを六角レンチで廻すと薄型テレビが上下方向に移動します。

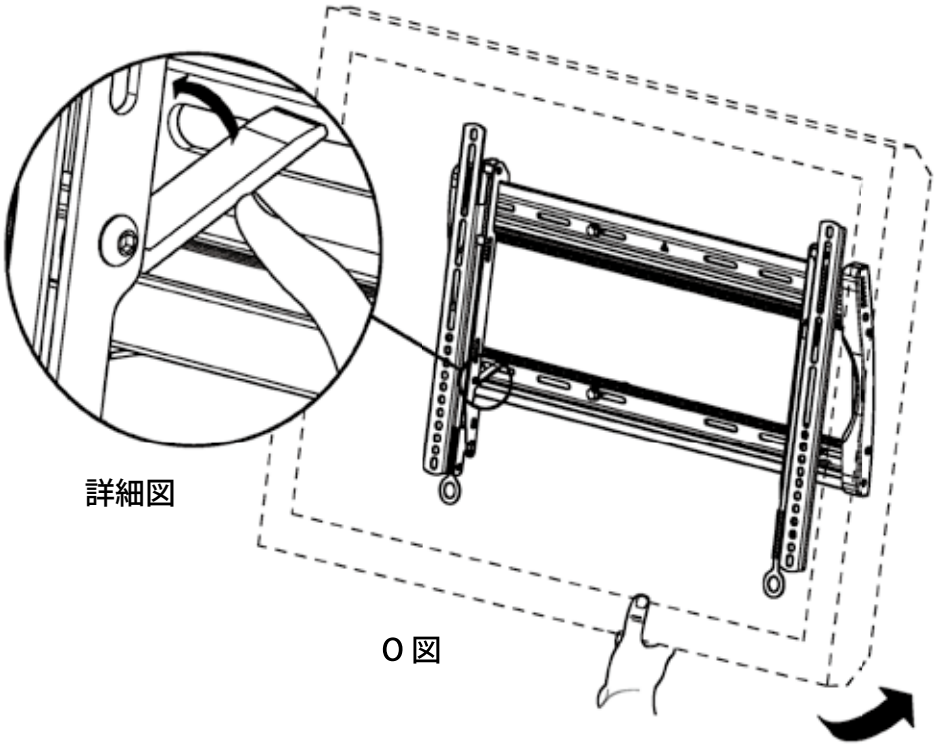
（2）時計周りにネジを廻すと上方向に持ち上がり、半時計方向に廻すと下方向に下がります。

（3）左右のネジを調整すると± 2.5 度の範囲で、N 図のように水平方向の取り付け角度の微調整、及び± 12mm の上下位置の調整が可能です。

7　薄型テレビの固定と保護の方法

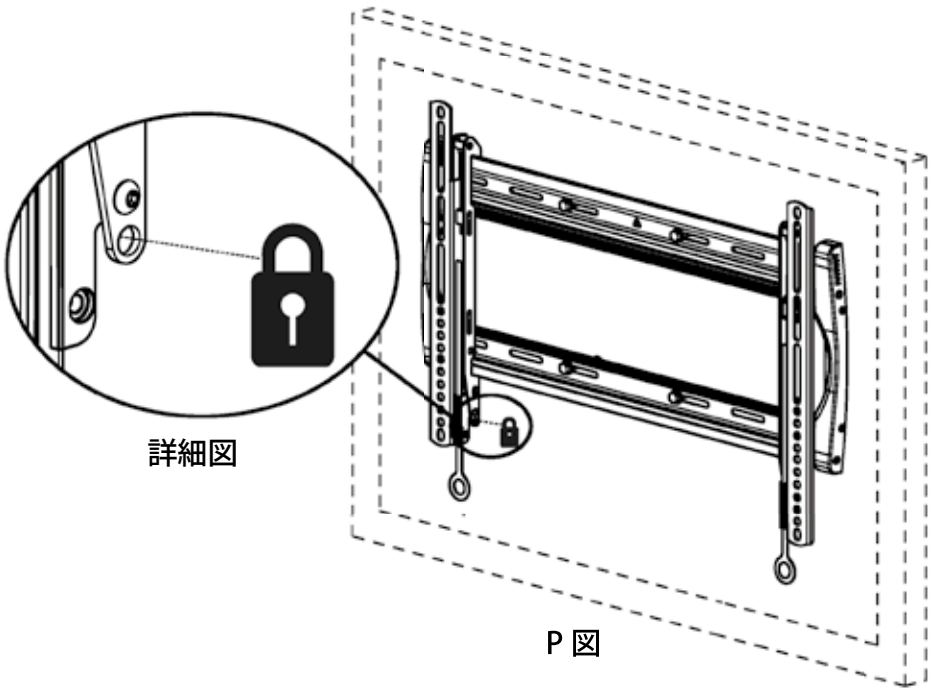
（1）薄型テレビの下部を静かに手前に持ち上げます。

（2）６項でモニターブラケットの裏面で、壁掛け金具本体との間で杖にしていた小片を、詳細図のように指で上方向に収納し、薄型テレビの下部を静かに壁掛け金具本体に、「カチッ」と音のする位置に当ててロックします。
この時、指を挟まないよう注意して下さい。



O 図

（3）設置後の安全性を更に高めるために、テレビブラケット下部で、詳細図に示す場所に南京錠を取り付ける事を推奨します。



P 図

Sanus Systems 輸入総代理店・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ
〒 559-0012　大阪市住之江区東加賀屋 2-8-12
ネットワークジャパン株式会社　TEL : 06-6686-6355　FAX : 06-6681-5734
http://www.network-jpn.com/　E-mail : info@network-jpn.com